

かんたん設定ガイド Archer BE400/BE6500



無線LANルーター

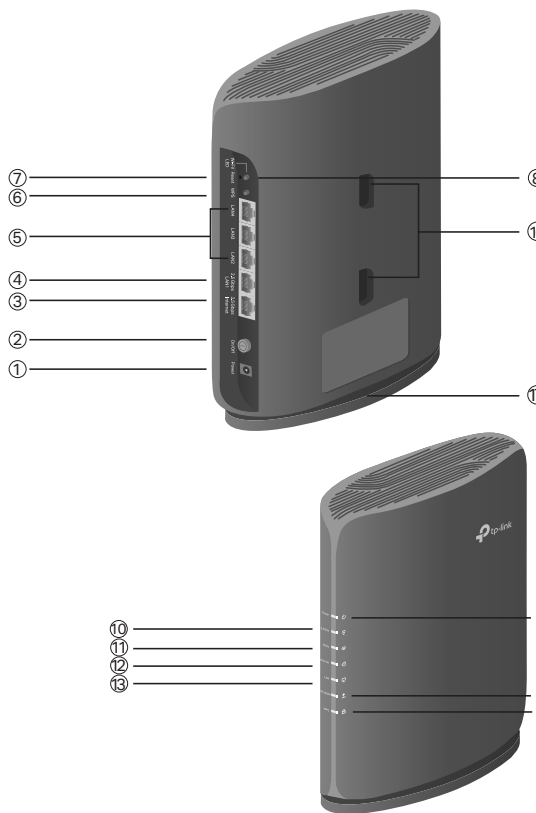
目次

- 本体について 1
- 設定を始める前に 2
- 配線、設置 2
- インターネット接続設定 (スマートフォン) 3 4
- インターネット接続設定 (パソコン) 5 6
- FAQ (よくある質問) 7
- TP-Linkクラウドサービス 8
- サポート情報 8



この度はTP-Link製品をご購入いただき誠にありがとうございます。本ガイドは、ご購入いただいた無線LANルーターを使用してインターネットに接続する手順が記載されています。無線LANルーターを使用する前に必ずお読みいただき、読み終わったら後は大切に保管してください。本ガイドに記載のない機能や内容についてご質問がある場合は本ガイド裏面に記載のTP-Linkカスタマーサポートまでお気軽にお問い合わせください。

本体について

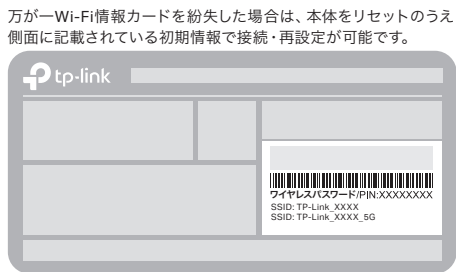
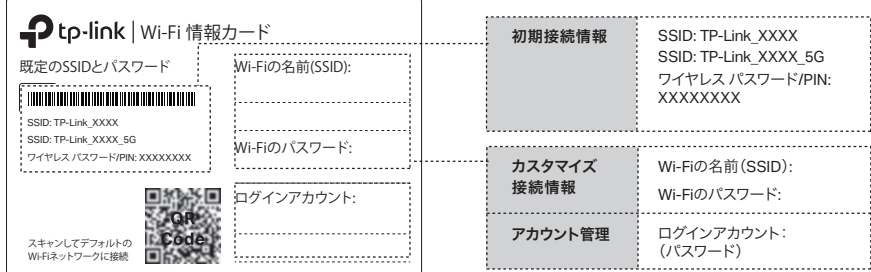


- Power端子 - 付属の電源アダプターを接続します。
- 電源スイッチ - 電源のオン/オフ。押し込むと電源が入ります。
- 2.5Gbps Internetポート(青) - モデムやONUなどインターネット回線と接続するためのポートです。
- 2.5Gbps LANポート(黄) - 2.5Gbpsの速度に対応するポートです。パソコンやハブ、その他有線LAN対応のネットワーク機器を接続します。
- LANポート - パソコンやハブ、有線LAN対応機器を接続します。
- WPSボタン - 1秒長押しするとWPS接続が有効になります。
- Reset - 穴内のボタンを5秒ほど長押しすると、製品の設定が全て消去され工場出荷状態に戻ります。初期化後はもう一度初期設定をしてください。
- LED/Wi-Fiボタン - 1秒長押しするとルーターのLEDのオン/オフが切り替わります。3秒ほど長押しするとWi-Fi機能のオン/オフを切り替えます。
- Powerランプ - 電源が入ると点灯します。点滅は処理中、点灯は正常に起動中であることを示します。
- 2.4GHzランプ - 2.4GHz Wi-Fi機能が動作している場合に点灯します。
- 5GHzランプ - 5GHz Wi-Fi機能が動作している場合に点灯します。
- インターネットランプ - ルーターのインターネットポートの状態を示します。インターネットポートに機器が接続されている場合はオレンジに点灯します。インターネットポートに機器が接続され、かつインターネット接続を検知すると白に点灯します。
- LANランプ - ルーターのLANポートに機器が接続されると点灯します。
- FW updateランプ - ファームウェア(FW)のアップデート情報をお知らせします。新しいファームウェアが配信されている場合は点灯します。ファームウェアの更新処理を行っている場合は点滅します。更新中は電源を切らないでください。最新のファームウェアに更新済みの場合は消灯します。
- WPSランプ - WPS機能が動作している際に点滅します。WPS通信が成功すると消灯し、何も接続されない場合は約2分で消灯して待受けを終了します。
- スタンド取付穴 - 壁掛けする場合にスタンドを取り付けるのに使用します。
- スタンド取付穴 - 縦置きする場合にスタンドを取り付けるのに使用します。

Wi-Fi情報カード

本製品には、Wi-Fi情報カードが付属しています。標準のパスワードから変更した場合は新しいパスワードを必ずWi-Fi情報カードにメモし、いつでも参照できるように保管してください。

大切に保管してください！



万一Wi-Fi情報カードを紛失した場合は、本体をリセットのうえ側面に記載されている初期情報で接続・再設定が可能です。

設定を始める前に

- インターネット回線のご契約・開通が完了していることをご確認ください。
- ご契約のインターネット回線サービス提供社(プロバイダー)の書類が必要になる場合があります。設定を始める前にご準備ください。

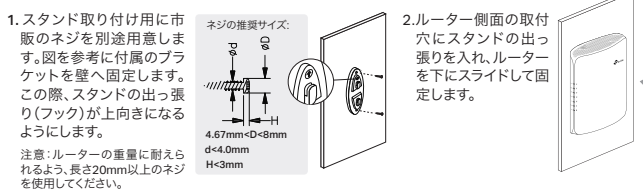
配線、設置

1 ルーターの設置方法を決定します。

方法1: 縦置き



方法2: 壁掛け

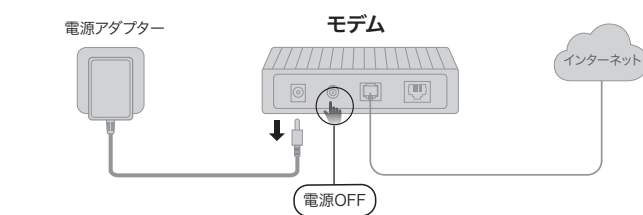


2 ご契約プロバイダーから提供されている機器(モデム)の電源を切り、バッテリーがある場合は取り外します。*1その状態で最低10分*2待ちます。

*1 この手順はケーブルTVインターネットの場合は必須です。この操作を行わないとインターネット接続ができません。

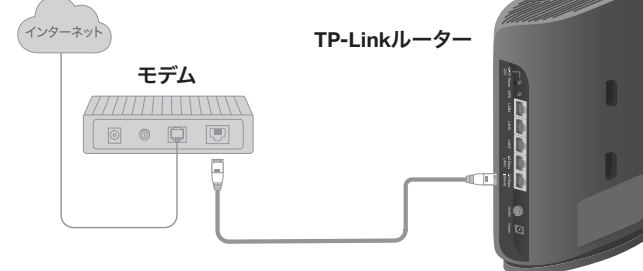
*2 回線事業者の機器によっては30分ほど電源OFFが必要になる場合があります。

モデムがなく、壁に直接インターネット端子が備わっている場合は壁のインターネット端子と本TP-Linkルーターの2.5Gbps Internetポート(青)を付属のLANケーブルで接続し手順 5に進みます。

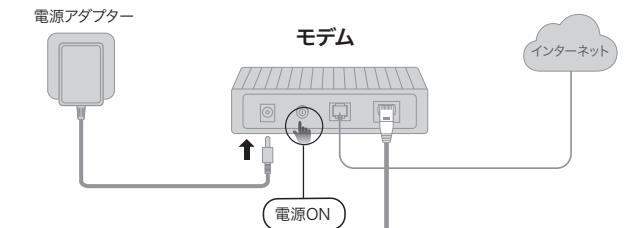


3 付属または同規格のLANケーブルでTP-Linkルーターの2.5Gbps Internetポート(青)とモデムを接続します。

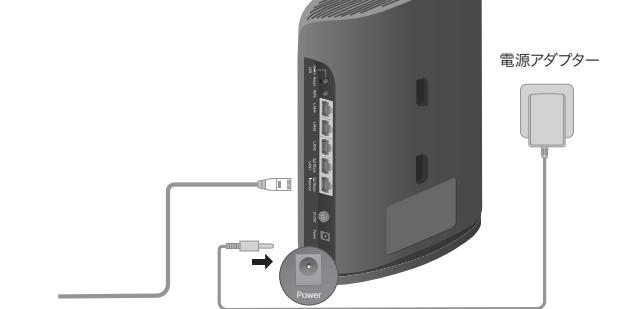
*付属のLANケーブルは、カテゴリ5e相当です。



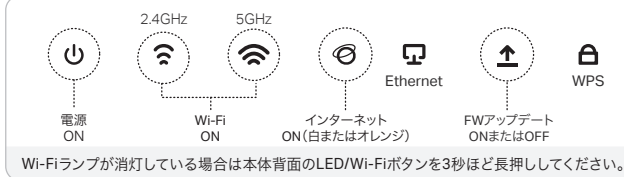
4 モデムの電源を入れて、モデムが起動するまで約2分待ちます。



5 電源アダプターをTP-Linkルーターに接続して、電源を入れます。



6 TP-Linkルーターは2分ほどで起動を完了します。LEDランプが下図の表示になるまでお待ちください。



7 以上で配線、設置が完了です。続けてTP-Linkルーターをインターネットに接続する設定を行ってください。

配線、設置完了！

TP-Linkルーターはスマートフォンかパソコンのどちらからインターネットの接続設定を行うことができます。設定はどちらかの方法で1度だけ完了すれば、2台目以降の設定は必要ありません。

スマートフォンを使用する場合	パソコンを使用する場合
▶▶▶ ページ 3	▶▶▶ ページ 5
※ 或いはAndroid/iOSタブレット	※ 或いはその他のOSの端末、タブレット

TP-Linkルーターは、以降はルーターと表記します。

インターネット接続設定 (スマートフォン)

注意: アップデートなどで実際の操作画面とガイドの内容が異なる場合があります。異なる場合は操作画面の表示に沿って設定を行ってください。

1 「Tether」アプリをダウンロードします。

QRコードをスキャンするか、お使いのスマートフォンが対応しているストアから「Tether」アプリをダウンロードします。

2 アプリを起動し、TP-Link IDでログインをします。

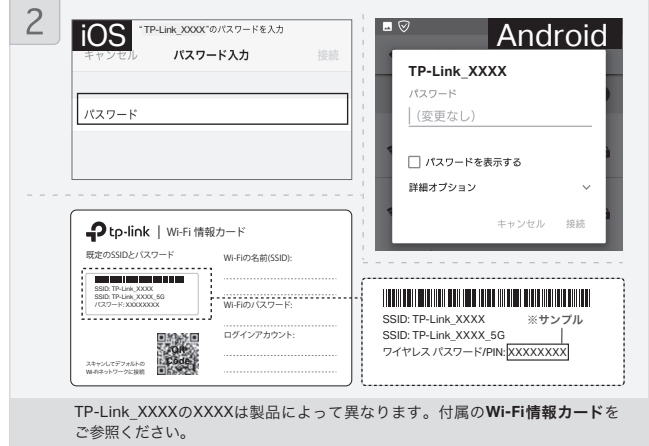
注意: IDをお持ちでない場合は新規作成(サインアップ)をしてください。登録確認メールが届かない場合、Gmail等のフリーメールで登録ください。

3 スマートフォンをWi-Fiに接続します。

① 「設定」アイコンをタップして、「Wi-Fi」をオンにしてください。

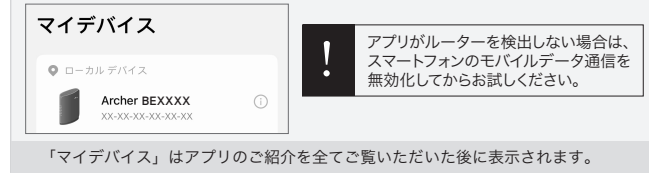


② ルーター底面に付属のWi-Fi情報カードに書かれたTP-Link から始まるWi-Fiネットワーク名(SSID)を選択し、ワイヤレスパスワードの数字8桁をパスワード欄に入力してください。この際「接続先にインターネットがありません」「インターネット未接続」等と表示されても無視して手順 4に進みください。



4 アプリ「Tether」を開きます。

ダウンロードした「Tether」アプリを起動し、「マイデバイス画面」でローカルデバイスに表示されたご利用のTP-Linkルーターを選択してください。



5 ルーターの管理用パスワードを設定します。

次の画面で入力欄の上下に新しいパスワードを入力してください。これは今後ルーターの設定を変更する際に使用しますので、付属のWi-Fi情報カードの「ログインアカウント」にメモしてください。完了したら「作成」をタップします。



6 インターネット接続タイプを選択します。

インターネット接続タイプを選択し「次へ」をタップします。接続タイプが分からない場合は、必ずご契約のインターネット回線サービス提供社(プロバイダー)にご確認ください。

これはルーターがインターネットと通信する際に使用する通信方式の設定になります。インターネット接続タイプが正しく選択されていない場合インターネットに接続できません。

NTT、光回線やADSLでよく使用される「PPPoE」を選択した場合は手順 7に進みます。

ケーブルTVやauひかり、Nuroでよく使用される「動的IP」や、NTTのv6プラス、Transix、OCN/バーチャルコネクストを選択した場合は手順 8に進みます。MACアドレス設定が表示されたら、何もせず「次へ」をクリックしてください。



通常は自動検出機能を使用しません。ご契約のプロバイダーと接続が取れない場合や確認する方法がない場合のみお試しください。IPv6 IPv6Eについては、ページ 7のFAQ10をご覧ください。

7 プロバイダー情報の入力を行います。

ユーザー名とパスワードの欄にご契約のプロバイダーから発行されているインターネット接続用のユーザー名とパスワード*1*2を入力して、「次へ」をタップしてください。



重要!!!

本ガイドではNTT、光回線やADSLでよく使用される「PPPoE」を例として選択しています。

プロバイダーから提供されている接続情報となります。下記詳細をご確認ください。

*1 @が付く場合は@以降も全て入力します。
*2 「ユーザー名」および「パスワード」の名称は各プロバイダーによって異なります。形式は以下のQRコードまたは下記URLページをご確認ください。



9 ルーターの自動アップデートを設定します。

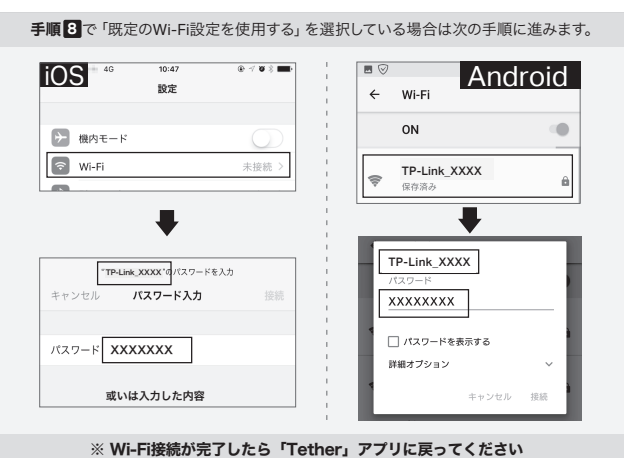
セキュリティとパフォーマンス向上のため、自動アップデートは有効に設定することを推奨します。

10 設定を保存します。

設定内容を確認して「適用」をタップします。適用完了までに5分ほどお待ちいただく場合があります。

11 インターネット接続を試行します。

スマートフォン本体の設定を開き、手順 8で設定したWi-Fiネットワーク名(SSID)とパスワードを使用して再度Wi-Fi接続を行います。



12 ルーターのインターネット接続設定が完了です。



2台目以降の端末を接続する際は上記の手順 3を行っていただくだけでご利用可能です。Wi-Fiネットワーク名(SSID)とパスワードを変更されている場合は変更されたものを使用してください。

注意! 途中で設定を中断し、手順通りに設定を進めることができなくなった場合はルーター背面のResetボタンを5秒長押しして初期化させ、手順1からやり直してください。

インターネット接続設定（パソコン）

1 ルーターとパソコンの接続方法を確認し準備します。

パソコンがWi-Fi機能付きであれば、Wi-Fiを使用します。パソコンにLANケーブルが差し込まれている場合は取り外してください。

手順 2

パソコンにWi-Fi機能が無い場合はLANケーブルを使用します。ルーターのLANポート（黄色）とパソコンのLAN端子を別途LANケーブルで接続します。

手順 3

2 パソコンをWi-Fiに接続します。（Windows或いはMac）

この際、「インターネットなし」と表示されても無視して、お進みください。

Windows

1

タスクトレイの「無線アイコン」をクリックしてください。付属のWi-Fi情報カードもしくはルーター側面に書かれたTP-Link XXXXというWi-Fiネットワーク名（SSID）を選択し、Wi-Fiに接続してください。

Win11

Win10

※ TP-Link XXXXのXXXXは製品によって異なります。付属のWi-Fi情報カードをご参照ください。

2

ルーター側面か、付属のWi-Fi情報カードを参照し、ワイヤレス パスワード/PINの8桁の数字を入力してください。

Wi-Fi情報カード

3

下記のような画面が表示されたら接続完了です。※この段階でインターネットなしの表示が出ていても問題はありません。

TP-Link XXXX

インターネットなし、セキュリティ保護あり

プロパティ

Mac OS

1

デスクトップ右上の「無線アイコン」をクリックして、Wi-Fiをオンにします。

Wi-Fi

2

ルーター側面もしくは付属のWi-Fi情報カードに書かれたTP-Link XXXXというWi-Fiネットワーク名（SSID）を選択し、Wi-Fiに接続してください。

Wi-Fi

優先するネットワーク

TP-Link XXXX

TP-Link XXXXのXXXXは製品によって異なります。付属のWi-Fi情報カードをご参照ください。

3

ルーター側面か、付属のWi-Fi情報カードを参照し、ワイヤレス パスワード/PINの8桁の数字を入力してください。

Wi-Fi情報カード

4

Wi-Fiマークが点灯したら接続完了です。

Wi-Fi

優先するネットワーク

TP-Link XXXX

3 設定ページにアクセスします。

パソコンのインターネットブラウザ^{※1}を起動し、アドレス入力欄に「http://tplinkwifi.net」と入力しエンターキーを押します。^{※2}

※1 インターネットブラウザとはインターネットのページを見るソフトです。代表的なものにInternet Explorer・Safari・Google Chrome・Firefox・edgeがあります。

※2 「http://tplinkwifi.net」にアクセスできない場合は、「http://192.168.0.1」もしくは「http://192.168.1.1」をお試しください。

http://tplinkwifi.net

※アクセスできない場合は、手順 1 2 が確実に行われているかをよくご確認ください。

4 ルーターの管理用パスワードを設定します。

これは今後ルーターの設定を変更する際に使用しますので付属のWi-Fi情報カードの「ログインアカウント」にメモしてください。完了したら「スタート」をクリックしてください。

入力は半角英数のみとなります。6文字以上の英、数字が含まれるよう設定してください。

管理用パスワードを作成する

新しいパスワード

パスワードの確認

スタート

Wi-Fi情報カード

5 タイムゾーンを設定します。

日本の標準時刻（UTC+09:00）を選択します。選択したら「次へ」をクリックします。

あなたの地域のタイムゾーンを選択してください

タイムゾーン

次

6 インターネット接続タイプを選択します。

接続タイプを選択し「次へ」をクリックします。接続タイプが分からない場合は、必ずご契約のインターネット回線サービス提供社（プロバイダー）にご確認ください。

これはルーターがインターネットと通信する際に使用する通信方式の設定になります。インターネット接続タイプが正しく選択されていない場合インターネットに接続できません。

NTT、光回線やADSLでよく使用される「PPPoE」を選択した場合は手順 7 に進みます。

接続タイプを選択

接続タイプを選択

接続タイプを選択

ケーブルTV・auひかり・Nuro光でよく使用される「動的IP」や、NTTの各種IPv6 IPoE接続（v6プラス、Transix、OCN/バーチャルコネクトなど）を選択した場合は手順 8 に進みます。MACアドレス設定が表示されたら、何もせず「次へ」をクリックしてください。

接続タイプを選択

接続タイプを選択

接続タイプを選択

通常は自動検出機能を使用しません。ご契約のプロバイダーと連絡が取れない場合や確認する方法がない場合のみお試しください。IPv6 IPoEについては、ページ7のFAQ10をご覧ください。

7 プロバイダー情報の入力を行います。

ユーザー名とパスワードの欄にご契約のプロバイダーから発行されているインターネット接続用のユーザー名とパスワード^{※1※2}を入力し、「次へ」をクリックしてください。

本ガイドでは光回線やADSLでよく使用される「PPPoE」を例として選択しています。

PPPoE

ユーザー名

パスワード

重要!!!

※1 必ず付く場合は必ず入力も全てを入力します。
※2「ユーザー名」および「パスワード」の名前は各プロバイダーによって異なります。形式は右の例コードまたは右記URLページをご確認ください。 <https://www.tp-link.com/jp/faq/2058.html>

8 Wi-Fiネットワーク名（SSID）とパスワードを設定します。

標準では、全てのバンドを同じSSIDで運用し、ルーターがWi-Fi端末に最適なバンドを自動で割り当てるスマートコネクトが有効になっています。各バンドのSSIDを個別に設定する場合は、「スマートコネクト」のチェックを外し、「各バンドを別々に設定」にチェックを入れてください。

ご自身で設定したネットワーク名（SSID）パスワードは必ず付属のWi-Fi情報カードにメモしてください。

入力は半角英数のみとなります。

Wi-Fi情報カード

9 インターネット接続を試行します。

「保存」をクリックして設定の適用を行うと、自動的にインターネット接続が試行されます。

接続タイプを選択

接続タイプを選択

接続タイプを選択

10 ルーターの自動アップデートを設定します。

セキュリティとパフォーマンス向上のため、自動アップデートは有効に設定することを推奨します。

11 ルーターのインターネット接続設定が完了です。

手順8で設定したSSIDとパスワードが反映されますので、手順2を参考に手順8で設定したSSIDに接続後、「次へ」をクリックしてください。

「設定完了!」

完了です！設備にご協力ください

2台目以降の設備を接続する際は上記手順2を行っていただくだけでご利用いただけます。Wi-Fiネットワーク名(SSID)とパスワードを変更されている場合は変更されたものを使用してください。

FAQ（よくある質問）

Q1. ルーターの設定ページ（管理画面）へアクセスするには？

ルーターの設定ページにアクセスするには、ルーターのWi-Fiが有線LANに接続し、「http://tplinkwifi.net」にアクセスします。
※「http://tplinkwifi.net」にアクセスできない場合は、「http://192.168.0.1」もしくは「http://192.168.1.1」をお試しください。

Q2. ルーターの設定ページ（管理画面）を開けないときは？

・PCやスマートフォンがIPアドレスを自動取得する設定が確認してください。誤ったIPアドレスに固定されていると開けません。
・「http://tplinkwifi.net」と正しく入力できているか確認してください。もし「http://192.168.0.1」が「http://192.168.1.1」と入力してください。
・他のブラウザに変えるか、各ブラウザのプライベートブラウズ機能を利用して再度お試しください。
・ルーターを再起動してください。
・パソコンの場合はネットワークアダプターをいったん無効化し、再度有効にしてください。
・Androidのスマートフォンの場合はいったん機内モードにしてから再度Wi-Fiに接続のうえお試しください。
・正常に管理ページが動作しない場合は、Google Chromeのシークレットウィンドウ機能等各ブラウザに備わっているキャッシュを使用しないモードをご利用いただくことをおすすめします。
・「http://tplinkwifi.net」を入力しても、ルーターの設定ページ（管理画面）が表示されない場合は、「http://tplinkwifi.local」をお試しください。

Q3. インターネットに接続できないときや、ルーターのインターネットランプがオレンジのときは？

・ルーターとモデムを再起動してください。
・ルーターの設定ページ（管理画面）を開き、ネットワークマップのインターネットステータスのIPアドレスが取得できているかを確認してください。0.0.0.0の場合はページ3の5のルーター初期設定をやり直すか、ハードウェアの接続を再確認してください。
・ケーブルTVの回線をご利用の場合はケーブルモデムのみ電源を外し、少なくとも10分経過してから、再度電源を取り付けモデムが動作するまで待ちます。その後インターネット接続できるかを確認します。
・ルーターのLEDが赤の場合は、管理画面のインターネットタブから、接続タイプをPPPoEに切り替えて、ご契約プロバイダーの書類に記載されている認証情報を入力してください。ご不明な場合はご契約のプロバイダーまでお問い合わせください。
・ルーターの管理画面にログインし、インターネット>インターネットポートから、LANケーブルを繋いでいるポートが正しく選択されているか確認してください。
・ルーターをいったん取り外し、直接モデムとPCを接続してインターネットに接続できるかを確認してください。できない場合はご契約のプロバイダーまでお問い合わせください。

Q4. ルーターを初期化するには？

・ルーターの電源を入れた状態で、ResetボタンをLEDが点滅するまで5秒間長押ししてください。
・ルーターの設定ページ（管理画面）の、詳細設定>システム>バックアップ及び復元を開き、「工場出荷状態に戻す」をクリックすると自動的にルーターが再起動と初期化を行います。
・ページ3の5をご参考に再設定してください。

Q5. ルーターの設定ページ（管理画面）のパスワードを忘れた場合は？

・Q4に沿って初期化を行い、「http://tplinkwifi.net」へアクセスのうえ再度パスワードを作成してください。必要に応じて3の5をご参考にルーターの再設定を行ってください。

Q6. Wi-Fiのパスワードを忘れてしまった場合は？

・変更していない場合は、ルーター側面のラベルをご確認ください。

・PCをLANケーブルでルーターに接続し、ルーターの設定ページ（管理画面）「http://tplinkwifi.net」へアクセスします。ワイヤレスタブを開きパスワードの確認・変更が可能です。

Q7. ブリッジモード（アクセスポイントモード）への切り替えが必要な場合は？

・Q1に沿ってルーターの設定ページ（管理画面）を開き、詳細設定>システム>動作モードと進んで「アクセスポイントモード」を選択し、「保存する」をクリックします。
・もしくはルーターのWi-Fiに接続しているスマートフォンでアプリ「Tether」を開き、ルーターを選択してログイン後、もっとも動作モードより「アクセスポイントモード」を選択し保存をタップします。
・ブリッジモード時にTP-Linkルーターの設定ページ（管理画面）にアクセスする場合はTP-LinkルーターのWi-Fiに接続した機器から、「http://tplinkwifi.net」にアクセスするか、上位ルーターからTP-LinkルーターのIPアドレスを確認しIPアドレスを使用してアクセスします。
例:「192.168.0.xxx」等のアドレス

Q8. 「デバイスが検出されません」と表示される場合は？

・お使いのスマートフォンを機内モードに設定し、Wi-Fiのみを有効にさせ、再度お試しください。もしくは、SIMカードを取り外してください。
・ルーターのWi-Fiにスマートフォンが接続されているかをご確認ください。

Q9. ケーブルTVのモデムと接続してもインターネット接続できない場合は？

・ケーブルTVモデムのLANが4口の場合は、モデムの電源を抜き最大30分経過後再度お試しください。その際Q4の操作も併せて行ってください。
・ケーブルTVモデムのLANが4口の場合は、Q4の操作を行いその後にQ7の操作にてブリッジモードに設定してください。
・ケーブルTVでインターネット接続が不安定になる場合は、Q1に沿って管理画面を開き、詳細設定>IPv6でIPv6を無効化するか、インターネット接続タイプを「動的IP」へ変更し保存してください。

Q10. IPv6 IPoEについて

本ルーターは、各種IPv6 IPoE方式に対応しております。
IPv6 IPoEで接続する場合は、「自動検出」をご利用ください。「自動検出」でうまくいかない場合は、お手数ですがご契約プロバイダーまで提供しているIPv6 IPoE方式をご確認の上、セットアップ提供の「接続タイプ」選択時にご確認いただいた方式をお選びください。
<https://www.tp-link.com/jp/support/faq/2383/>

Q11. WPSについて

・ルーター背面のWPSボタンを短くカチッと押すと、ルーターのWPSランプが点滅し、WPS待ち受けが有効になります。ランプが点滅している間に、接続するWPS機器側でもWPS操作を行ってください。

Q12. EasyMesh機能について

・EasyMesh機能については、こちらよりご覧ください。
<https://www.tp-link.com/jp/support/faq/3529/>

Q13.スピードテストの速度が安定しません。

・多くの家庭用インターネット回線は、1本の回線を複数のユーザーで共有する方式を採用しています。そのため、TP-Linkルーターを経由してspeedtest.net等で計測した速度は絶えず変動しますが、回線自体の利用状況に応じて変わるため、正常な動作となります。

Q14.VPNクライアント機能について

・VPNクライアント機能については、こちらよりご覧ください。
<https://www.tp-link.com/jp/support/faq/3135/>

Q15.Wi-Fiを広範囲に届けるにはどうすればいいですか？

・ルーターの最適なパフォーマンスのため、ルーターは縦に設置することを推奨します。クローゼットの中・下足棚の中・お家の隅等、狭い場所に設置しないでください。冷蔵庫やテレビ等の大型の電化製品の近くには設置しないでください。なるべくお家の真ん中に近い位置、かつ高い場所に設置してみてください。

TP-Linkクラウドサービス

TP-Linkクラウドサービスを使えばクラウドデバイスの管理がかんたんに行えます。

例えば:

リモート管理

アプリ「Tether」を使えば外出中でもスマートフォンやタブレットから自宅のネットワークをかんたんに管理ができます。

アップロードの通知

最新のファームウェアが配布されると通知をします。

1つに集約

1つのTP-Link IDで複数のTP-Linkルーターの管理が可能です。

アプリ「Tether」がルーターの管理画面（<http://tplinkwifi.net>）からクラウド機能の利用・設定が可能です。

お困りですか？

テクニカルサポート、RMAサービス、ユーザーガイドなどは下記サイトをご参照ください。
<https://www.tp-link.com/support/>

サポートはこちら

設定動画はこちら

tp-link

ティーピーリンクジャパン株式会社

www.tp-link.com

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル9階

カスタマーサポート

お電話の際は、必ず非通知設定を解除してください。

0570-066-881

(携帯電話よりお問合せ/ナビダイヤル)

0120-095-156

(固定電話よりお問合せ/通話料無料)

<https://www.tp-link.com/jp/support/contact-technical-support/>

(上記のページ右側のQRコード経由にてご連絡いただけます)

営業時間：平日 9 ～ 18 時 / 土日祝 10 ～ 18 時（年末年始を除く）